

ふるさと島根寄附金

～平成22年度寄附金を活用した事業の成果～

(問い合わせ先)

〒690-8501 松江市殿町1番地

島根県政策企画監室

電話番号：0852-22-6063

FAX番号：0852-22-6034

電子メール：kifu@pref.shimane.lg.jp

～目 次～

1	活用成果の概要	1
2	寄附金を活用して実施した事業の成果	2
(1)	産業の振興に関する事業	2
(2)	自然環境の保全に関する事業	3
(3)	医療・福祉の充実に関する事業	4
(4)	教育・文化の振興に関する事業	5
(5)	子どもの読書活動の促進に関する事業	7
(6)	竹島の領土権の確立に関する事業	9
(7)	森林の保全及び整備に関する事業	10
(8)	防災対策の推進に関する事業	11

1 活用成果の概要

ふるさと島根寄附金として、47名の方々からいただいた寄附について、次のとおり平成23年度の事業に活用させていただきました。

寄 附 メニュー	寄附を活用した 事業費（円）	平成22年度 寄附額（円）
産業の振興	4,150,000	51,000
自然環境の保全	549,500	251,000
医療・福祉の充実	680,000	106,500
教育・文化の振興	4,388,418	624,983
子どもの 読書活動の促進	600,000	11,000
竹島の領土権の 確立	3,170,000	740,000
森林の保全及び 整備	797,000	36,500
防災対策の推進	1,785,000	6,000
事業の指定なし	-	※881,000
合計	16,119,918	2,707,983

※「事業の指定なし」分は、各メニューに配分して活用させていただきました。

2 寄附金を活用して実施した事業の成果

(1) 産業の振興に関する事業

【対象事業】

島根県観光ガイドマップの作成
(観光ガイドマップ「しまねパーフェクトガイドマップ」)

【事業の成果】

作成したガイドマップは、島根県の観光パンフレットとして、県内の宿泊施設、観光施設のほか、県外の旅行会社や観光イベント、県外高速道路のサービスエリア等で配布し、島根県の観光振興に役立てています。

発行部数：128,000部

【事業費】

4,150千円



(2) 自然環境の保全に関する事業

【対象事業名】

中海・宍道湖一斉清掃

【事業の成果】

6月の環境月間にあわせ、ラムサール条約の趣旨である「環境保全」と「賢明な利用（ワイズユース）」に対する地域住民の意識高揚を図るため、中海・宍道湖沿岸の一斉清掃を実施しました。

開始式を行った波入港親水公園（松江市八束町）では、清掃活動終了後に、中海産のオゴノリを使った料理の試食会と参加した子ども達を対象に中海の環境を五感で調べる体験事業を実施しました。

実施日：平成23年6月12日（日）

参加人数：7,976人（中海・宍道湖沿岸全体）

回収されたゴミの量：17.8t（中海・宍道湖沿岸全体）

【事業費】

549千円



一斉清掃



中海産オゴノリの試食会



体験事業

(3) 医療・福祉の充実に関する事業

【対象事業】

がん情報提供強化事業
(がん関連図書整備)

【事業の成果】

県立図書館の「がん関連図書コーナー」に、がんに関する知識の普及のための図書の整備を行いました。

がん関連図書は、従来の図書に平成23年度整備した図書を加え836冊となりました。

平成23年度整備図書 230冊

【事業費】

680千円

【がん関連図書コーナー】



(4) 教育・文化の振興に関する事業

【対象事業】

石見銀山遺跡関連シンポジウム事業

【事業の成果】

郷土の誇る史跡である、世界遺産・石見銀山。この価値を県内外に対しより幅広く普及し、活用と価値評価を進めるために、益田・出雲という石見銀山に関係した地域(港湾や鉱山開発など)、および東京においてシンポジウムを開催しました。

この事業を通して、調査研究の成果や石見銀山の“今”をより広く、魅力的に伝え、石見銀山遺跡における世界遺産の適切な保護・活用について考える機会を持つことにより、一般の理解を深めること、また「世界遺産にとって真に重要なことは、登録後の保護・活用である」という認識を深めてもらう機会とすることを目指します。

県内において2回、および東京においても2回、講座形式でそれぞれ複数の講師を招き、各回いずれも盛況の中開催しました。

[県内講座]

県内講座では、石見銀山遺跡に関係する地域において調査研究の成果を元に関連テーマを設定し、講座を開催しました。

延べ130人の方にご来場いただきました。

① 雲会場『田儀櫻井家の製鉄業と石見国』

8/20(土) 於. 出雲弥生の森博物館

② 益田会場『中世石見の港と町』

11/13(日) 於. 島根県芸術文化センター

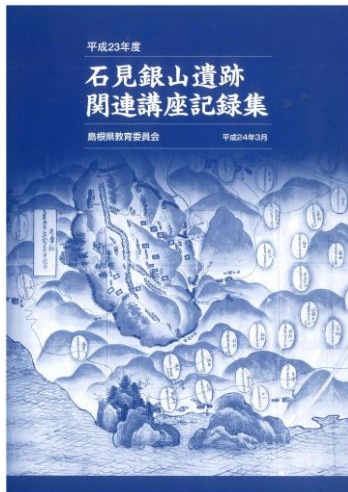
[県内会場]



出雲会場の様子(鳥谷智文氏)



益田会場の様子(山村亜希氏)



県内講座の記録集

〔東京講座〕

東京講座では、石見銀山遺跡における「暮らし」をキーワードにして、歴史上どのように人が暮らしてきたか、また現代の石見銀山における価値ある暮らしをメインテーマに、講座を開催しました。延べ190人にご来場をいただきました。

③第一回『鄙(ひな)の日本史』 3/4(日)

④第二回『足元の宝を見つめて暮らしを楽しむ』 3/18(日)

於. カタログハウス セミナーホール



第一回の様子
仲野義文氏・若槻真治氏



第二回の様子
松場登美氏
パンノイ・ナッタボン氏

【事業費】

4, 388千円

(5) 子どもの読書活動の促進に関する事業

【対象事業】

「しまね子ども読書フェスティバル」開催
(公募により3ヶ所の実行委員会に委託。H23年度は出雲市、吉賀町、奥出雲町で開催)

【事業の成果】

「子ども読書県しまね」の実現に向け、読書関係団体、ボランティア、図書館、学校、行政等からなる地元実行委員会が「しまね子ども読書フェスティバル」を開催しました。この取組を通じ、親子で読書活動に親しむきっかけとしたり、読書活動への理解を深めていただいたりすることができました。

① しまね子ども読書フェスティバル in 出雲

〈日時〉平成23年10月7日(金)～8日(土)

〈場所〉出雲市立中央図書館

〈主な内容〉

- ・ 齋藤惇夫氏講演会「すてきな本、すてきな言葉は宝物」
- ・ 末宗辰彦氏講演会「こころを育てる」
- ・ 今市子ども司書まつり
- ・ 末宗リツ子氏のストーリーテリング実演
- ・ 学校図書館パネル展
- ・ 各種展示(齋藤・末宗氏お勧めの本等)

〈参加者〉約200名



今市子ども司書まつり

②しまね子ども読書フェスティバルin吉賀

〈日時〉平成23年10月7日(金)～8日(土)

〈場所〉むいかいち温泉ゆらら・蔵木中学校

〈主な内容〉

- ・絵本作家 平田昌弘・景夫妻による夫婦読み
- ・地元民話サークルによる「八畔鹿伝説」
- ・平田昌弘氏おはなし講演会「絵本の橋をかけよう！」
- ・ワークショップ「吉賀町の畑にゆめのたねをまこう」
- ・読書感想画コンクール
- ・学校図書館パネル展

〈参加者〉約130名



平田夫妻による夫婦読み

③しまね子ども読書フェスティバルin奥出雲

〈日時〉平成23年12月3日(土)

〈場所〉カルチャープラザ仁多

〈主な内容〉

- ・地元ボランティアグループによるパネルシアター
- ・人形劇 他
- ・学校司書による大型絵本の読み聞かせ 他
- ・絵本作家・翻訳家 石津ちひろ氏講演「絵本の楽しみ、ことばの楽しみ」
- ・学校図書館パネル展

〈参加者〉約130名



石津ちひろ氏講演

【事業費】

600千円

(6) 竹島の領土権の確立に関する事業

【対象事業】

竹島返還要求推進事業

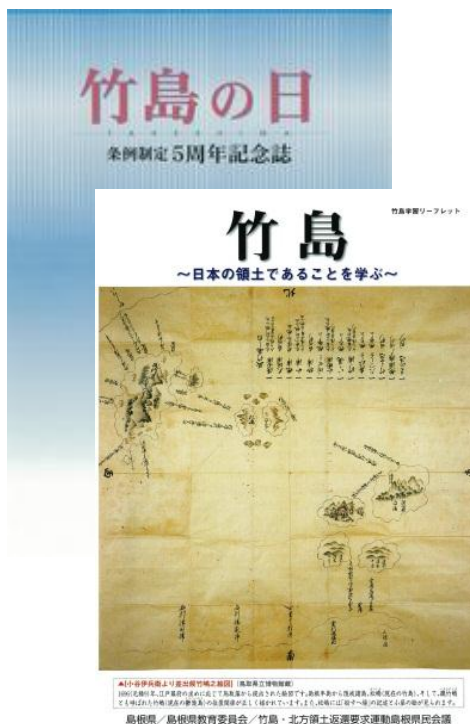
(竹島領土権確立のための啓発資料等の作成)

【事業の成果】

「竹島の日 条例制定5周年記念誌」を5月に2,000部、10月に3,000部作成、また「竹島学習リーフレット 竹島 ～日本の領土であることを学ぶ～」を2月に10,000部作成し、竹島領土権確立の啓発のため、関係機関、県内各市町村教育委員会、県内公共図書館、全国公立図書館、大学、「竹島の日」記念行事参加者等に配布しました。

【事業費】

3,170千円



左:「竹島の日」条例制定 5周年記念誌

右:「竹島学習リーフレット

竹島～日本の領土であることを学ぶ～」

※表紙は鳥取県立博物館蔵「小谷伊兵衛より差出候竹嶋之絵図」

(7) 森林の保全及び整備に関する事業

【対象事業】

水と緑の森づくり事業（みーもの森づくり事業）

【事業の成果】

県民にとって身近なところにある里山・観光地周辺森林の景観対策や県民の利用が多い施設への木製ベンチの設置などに対する助成を行いました。

<設置例>

年間1万人以上が森林散策に訪れる飯南町ふるさとの森。その人気散策ルートである「森林セラピーロード」沿いに、森林のすばらしさや木の暖かみを多くの県民に感じてもらえるよう、県産木製ベンチを設置しました。

【事業費】

797千円



(8) 防災対策の推進に関する事業

【対象事業】

建築物等地震対策促進事業

【事業の成果】

自治会単位の学習会を開催し、地震に対する防災意識の向上を図りました。

県内71か所で行前講座を実施し、約1,780人へ耐震化の啓発を実施しました。

【事業費】 1,785千円

